

38 放送技術

職場では
こんな人も
働いています

- アナウンサー ●報道（記者含む） ●番組制作 ●営業
- 編成 ●企画 ●総務 ●経理

この仕事のキーワード

- カメラマン
- 音声
- スイッチャー
- 中継
- アンテナ
- 放送設備

こんな人に向いています

- テレビが好き
- 工学（理科や算数など）が好き
- 体力に自信がある
- 好奇心が旺盛
- 私服で働きたい
- 有名人に会ってみたいと思う

入社4年目
出倉さん



映らないところでテレビを支える縁の下の力持ち

地域のテレビ番組の制作に関わっています。一つの番組を制作するには、カメラや音声、画面の明るさを調整する人など、さまざまな仕事があります。精密機械を扱うことが多く、操作の正確さが求められ、生放送は特に集中力が必要です。また、皆さんの家に放送を届けるためのテレビの鉄塔や県内各地にある中継局も管理しています。ときには、山の上にある中継局に向かい装置の点検を行うなど、視聴者の方が気づきづらいところでも放送を支えています。

私がこの仕事に就いたきっかけ

幼少期からジャンルを問わず、いろいろなテレビ番組をよく見ていて、テレビ業界の仕事に興味を持っていました。工学系が好きだったので高等専門学校（高専）に進学し、就職を考える際にテレビ番組を作る側になりたいと思い、学んだことを生かせる技術職を希望しました。

放送技術の仕事内容

情報番組の制作技術

自社情報番組「リフレッシュ」で、カメラ、音声、ビデオエンジニア（カメラの明るさや色を調整）など、担当の業務を行います。日によって担当業務が変わります。



ニュース番組の制作技術

ニュース番組「Newsイット!」では、精密機械が並ぶ副調整室（サブ）で報道スタッフと一緒に業務を担当。機械を操作して、マイクレベルや画面の明るさなどを調整します。



送出技術

放送の心臓部と言われ、すべての情報が集まる主調整室（マスター）を管理します。交替で24時間管理し、トラブルがあったときは対応。機器の設備保守や更新も行います。



送信技術

各家庭に放送電波を送るテレビ局の鉄塔と、県内23カ所にある中継局の定期点検や設備保守、更新を行い、安定した放送を支えています。



必要な資格・スキル

- 普通自動車免許

※必須ではありませんが、入社後経験を積んで第一級陸上無線技術士、電気主任技術者、電気工事士を取得すれば、できる仕事が増えます。

石川テレビ放送株式会社

金沢市観音堂町18番地 TEL/076-267-2141

創業/1968年3月創立 1969年4月開局 従業員数/72名

支店/東京支社・大阪支社・名古屋支社



要相談

要相談



石川テレビ放送株式会社ではこんな仕事をしています

「石川さんLive Newsイット!」の制作・放送

石川県内で起きた出来事を取材し、ニュース番組でいち早く、正確に、わかりやすく伝えていきます。突発的な事件や災害が発生したときも、皆様に必要な情報を責任を持って発信しています。



「石川さん情報Liveリフレッシュ」の制作・放送

話題のグルメや暮らしに役立つ最新情報など“午後から使えるネタ”満載の生放送番組です。スタッフみんなで一つの番組を作り上げる、まさに…毎日が「文化祭」的な現場です!!



イベントの企画・立案・開催

幼稚園児の体育祭「アスレバルいしかわ」などのスポーツイベントのほか、さまざまなコンサートや落語公演、展覧会など地域の皆様楽しんでいただけるイベントを企画・開催しています。



技術部門

「リフレッシュ」など番組のカメラ撮影や音声を担当しています。また、番組やCMが間違いなく放送できているかの確認も行います。ほかにアンテナや放送設備を運用しメンテナンスもしています。



地域の未来を担う子供たちの成長を応援しています

石川県で生まれた赤ちゃんの誕生を祝い、企業と協力して子育て世代を応援する「Hello Babyキャンペーン」を展開しています。このキャンペーンでは、企業からのプレゼントが入った「はじめてばこ」を贈るほか、ニュースや番組で子育てに関する特集を放送しています。



石川テレビキャラクター「石川さん」



野々市の双子に記念品「はじめてばこ」が2万人